

福島第一原子力発電所6号機 使用済燃料プール水位検出器の 一時取外しに伴う代替措置連絡について

2022年7月28日

東京電力HD株式会社
福島第一原子力発電所

1. 報告事項

- ・福島第一原子力発電所 6号機において、使用済燃料プール（以下、「SFP」という。）水位をERSSへ伝送する代替措置として1日1回、SFP水位の測定値をメールで報告をしている。
- ・8月2日～8月5日の間、SFPに設置した、非接触式のSFP水位検出器（以下、「水位検出器」という。）の取り外しにより常時監視が出来なくなることから、その間のSFP水位について、ITVまたはスキマーサージタンク水位計（FPCポンプが運転中の場合）にて確認する。
- ・なお、現在代替措置で水位を報告しているが、上記の期間においては「水位正常確認」として報告することとしたい

2. 経緯

福島第一原子力発電所 6号機において、今後IAEAによる使用済燃料の保管状況について査察を受ける可能性※がある。

※査察はランダム査察を考慮しており、時期は未定

6号機のSFPに設置した、非接触式の水位検出器の直下に保管中の使用済燃料が査察の対象となる可能性がある。

使用済燃料の査察対象となった場合、水位検出器が干渉する可能性があることから、査察に支障がないよう、一時的に水位検出器を取り外し、水位検出器直下の使用済燃料を別の燃料ラックに移動させ、査察を受ける予定である。

使用済燃料の移動前に水位検出器を一時取り外し、使用済燃料を別の燃料ラックに移動完了後、水位検出器を取り付けるまでの間は、水位検出器によるSFPの水位監視が出来なくなる。

3. 作業期間

No	項目	2022年7月		2022年8月					備考
		30 土	31 日	1 月	2 火	3 水	4 木	5 金	
1	水位検出器 取り外し				■				
2	使用済燃料を空ラックに移動					■	■		
3	水位検出器 復旧							■	

- ✓ 燃料移動は2022年8月3日～8月4日を予定
- ✓ 作業に伴い所内の作業調整をした上で、水位検出器の取り外し,取り付けの日時を下記の通り設定した。
 - 水位計検出器 取り外し：2022年8月 2日
 - 水位計検出器 復旧：2022年8月 5日
- ✓ 上記作業期間中は、水位検出器によるSFPの水位監視ができないことから、ITVまたはスキマーサージタンク水位計（FPCポンプが運転中の場合）にて確認する。
- ✓ 今回の燃料移動に伴い、燃料は移動したままとする。そのため、今後同様の対応は不要となる。

4. 水位計取り外し期間における、SFP水位監視の代替手段

水位計取り外し期間におけるSFP水位監視の代替手段は下記の通り

使用済燃料プールがオーバーフロー水位付近であることを確認する手段

- ✓ ITVまたはスキマーサージタンク水位計（FPCポンプが運転中の場合）にて確認する。

上記での確認が出来ない場合は、現場目視でプール水位を確認する。

5. 燃料ラックにおける燃料保管状況と水位検出器の位置

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。

6. 系統概略図

枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。